平成 24 年 10 月 5 日

各　　位

会　社　名　　丸一鋼管株式会社
代 表 者 名　取締役社長　鈴木 博之
(コード番号　5463　東・大　第１部)
問合せ先　執行役員経理部長　河村 康生
(TEL　06-6531-1201)

平成 25 年3月期第2四半期 投資有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復の見込みがあると認められないものについて、平成 25 年３月期第２四半期において、減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じましたので、お知らせいたします。

記

１．平成 25 年３月期第２四半期における投資有価証券評価損

	連結	個別
平成 25 年３月期第２四半期会計期間（平成 24 年７月１日から平成 24 年９月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額(＝Ａ－Ｂ)	2,380 百万円	2,380 百万円
（Ａ）平成 25 年３月期第２四半期累計期間（平成 24 年４月１日から平成 24 年９月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額	5,917 百万円	5,917 百万円
（Ｂ）直前四半期（平成 25 年３月期第１四半期）累計期間（平成 24 年４月１日から平成 24 年６月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額	3,536 百万円	3,536 百万円

※１．四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
※２．当社の決算期末は、３月 31 日です。
※３．当社では簿価からの下落率が 30%を超える場合に減損処理を適用しております。

２．今後の見通し

上記の投資有価証券評価損を平成 25 年３月期第２四半期において特別損失として計上する予定であります。また、平成 25 年３月期第２四半期累計期間および通期の業績見通しにつきましては現在集計中であるため、確定次第改めてお知らせいたします。

なお、四半期における投資有価証券の減損処理にあたっては、洗替え方式を採用しているため、平成 25 年３月期（通期決算）においては、投資有価証券評価損の計上額が変動する場合があります。

以上